

1. 地域情報

圏域	(主な町名) 大楳 1~16 番 23 号、幸町 2 丁目 1, 2, 8~13、23, 24、幸町 5 丁目 (9 番除)				
	(連合町内会) 幸町南学区連合町内会 (学区) 幸町南小学校、幸町中学校 (地域包括支援センター) 小松島地域包括支援センター				
人口※1	6,947 人	高齢者数 ※1	1,796 人	高齢化率※1	25.85%
世帯数※1	3,465 世帯	未就学児数※1	212 人		
地区の概況	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 仙台駅北東に位置する。 ・ 近年, 大型スーパーの出店, マンションの急増で活性化している地域。 				
地域資源 (関係団体、施設、連絡会等)	単位町内会	幸町郵政町内会, 幸町五丁目町内会, 大楳町内会, 楳の杜町内会, 幸町南町内会, 幸町町内会, 朝日プラザ幸町南町内会, セレーノ幸町町内会 レックスユウ宮城野町内会, エクレール宮城野町内会, 大楳第一町内会, フローレンス幸町町内会			
	地域活動団体 (町内会除く)	幸町南学区連合町内会, 幸町地区民生委員児童委員協議会, 幸町南地区募金会, 幸町南地区赤十字奉仕団, 幸町地区防犯協会、幸町地区消防団, 幸町地区交通安全協会, 中学校区健全育成連絡協議会, 幸町南学区民体育振興会、社会を明るくする運動幸町地区推進委員会			
	NPO ボランティア団体				
	高齢者関係施設等	介護老人保健施設「けやき」 小松島地域包括支援センター グループホーム よもぎ埜 包括ケアステーション「ベルカナ」			
	障がい者関係施設等	宮城野障害者福祉センター (宮城野自立訓練 (機能訓練) 事業所, 障害者相談支援事業所ハ ンズ宮城野, 就労継続支援 B 型事業所 喫茶ルーム「ばれった」), 宮城県身体障害者福祉セ ンター (宮城県身体障害者総合体育センター, 幸町ウェルフェア温水プール)			
	子供関係施設等	幸町南児童館			
	教育機関	幸町南小学校、幸町中学校			
	市民利用施設	幸町南コミュニティセンター 幸町市民センター			
その他	中嶋病院, 星内科, 幸町ファミリークリニック				

※1 令和 6 年 4 月 1 日現在の「仙台市町名別年齢 (各歳) 別住民基本台帳人口」の町名ごとに集計されているデータを、その町名を主に活動圏域とする地区社協ごとに累計したものです。詳細な地区社協活動圏域 (街区符号・住居番号) による累計ではありません。

2. 地区社協の体制

結成年月日	昭和・平成 7年 5月 21日		
社協会員数	990名（普通会員数 979名、特別賛助会員数 11名）※令和5年度実績		
会 長	氏 名	砂子田 裕美子	就任年月日 令和4年 5月 27日
	兼務の状況	民生委員児童委員，幸町南地区募金会会長，幸町南地区赤十字奉仕団理事、大槻町内会副会長、幸町南コミュニティセンター運営委員会委員長，社会を明るくする運動幹事、幸町中学校区青少年健全育成連絡協議会理事	
組織体制	(役員体制) 会長1名，副会長1名，監事2名，理事9名（正副会長、会計1名、地域福祉活動推進員1名含む） (活動者) 13名 (活動者呼称) 福祉委員、民生委員		
主な活動拠点	有→	主な活動拠点	
	無→	幸町南コミュニティセンター	

3. 小地域福祉ネットワーク活動

推進体制の概要	活動の協力者として町内会、民生委員、福祉委員がいる。		
会議・研修	小地域福祉ネットワーク活動推進会議 役員会（理事会） 学区連合町内会長会 福祉委員研修会 お手伝い協力者の会「幸町南きずな会」		
活動の概要 (令和5年度実績)	安否確認活動	生活支援活動	サロン活動
	実施対象世帯（実数） 381世帯	実施対象世帯（実数）※2 57世帯	実施回数 6回
	(内訳) 一人暮らし高齢者世帯 154世帯 日中独居高齢者世帯 56世帯 高齢夫婦世帯 98世帯 その他の高齢者がいる世帯 40世帯 障がい者のいる世帯 25世帯 子供のいる世帯 2世帯 その他の世帯 6世帯	(内訳) 一人暮らし高齢者世帯 26世帯 日中独居高齢者世帯 6世帯 高齢夫婦世帯 6世帯 その他の高齢者がいる世帯 7世帯 障がい者のいる世帯 12世帯 子供のいる世帯 0世帯 その他の世帯 0世帯	延べ参加数 79人 (対象) <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 子育て中の親（子） <input type="checkbox"/> 子ども <input type="checkbox"/> その他
	実施回数（延べ） 2,598回 主な支援内容 〔訪問、電話、外からの見守り、その他〕	実施回数（延べ） 136回 主な支援内容 〔草取り、除雪、買い物、食事づくり、ゴミ出し、代筆、ストーブの灯油入れ・運搬、流しが詰まり住宅課に連絡、外出・通院付添い、散歩付添い、簡単な用足し、相談のため包括と訪問、資料を届け、公共料金の支払い〕	※定期的で開催しているサロン等は、別紙「主なサロンの開催状況一覧」参照

※2 生活支援活動の実施対象世帯数は、下半期（10月～3月）における実績。

地区社協活動シート

幸町南 地区社会福祉協議会

4. 広報など

広報紙等	広報紙の名称	社協だより こうなん	発行頻度	年1回
	発行部数・配布方法等	令和2年発刊、町内会加入世帯配布		
	その他の広報	福祉委員募集案内		

5. その他の活動

活動・取組みの概要	幸町南学区秋祭り，社会を明るくする運動幸町推進委員会， 中学校区健全育成連絡協議会 認知症カフェ（ハッピーカフェ），幸町南きずな会 年2回茶話会開催
-----------	---

6. 地区社協活動の特徴

<ul style="list-style-type: none">・高齢化や町内会の解散などで、会員数の確保、次の世代へのバトンタッチが難しくなっています。・今年度、町内会から福祉委員2名を推薦していただき増員になりました。・新型コロナの規制も緩和され、サロンの参加者も戻ってきていますが、猛暑、高齢化のため、開催回数の減っているサロンもあります。
